

タブレットを使うと、クラスや学校内だけでなく、世界中の人と議論したり、交流したりすることができます。 ここでは、タブレットを使って交流するときに知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

最初にチェックしてみよう

- □ **私は、上手なチャットの使い方について知っていると思う**
- □ **私は、上手に話し合いを進めることができると思う**
- □ チャットを使って議論するときに、 どんなことに気をつければよいかを知っていると思う
- □ 自分の情報を入力するときに、あやしいサイトかどうかを見きわめることができると思う





上手なチャットの使い方を学ぼう

次のことを行いたいときに、 チャットと対面、 どちらが効果的でしょうか。

1 見つけた**画像を** グループで 共有したい

グループで新しい アイデアを考えたい

2

自分の気持ちを 伝えたい

3

前の発言を ふりかえりたい

チャットの方がよい

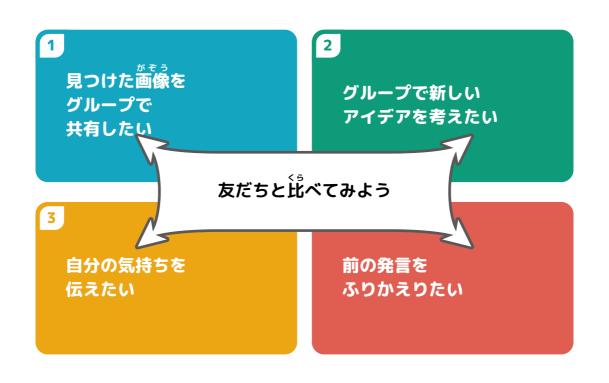
В

対面の方がよい

Α









スキルのポイント

チャットでの交流と対面での交流は、それぞれ良いところがあります。

チャットでは、情報が記録されるので、画像の共有や発言のふりかえりがしやすくなります。対面では、気持ちを伝えたり、議論したりしやすくなります。

しかし、人によっては、対面よりもチャットの方が気持ちが伝えやすい、議論しやすいと感じる人もいるので、やりたいことと共に、他の人の特性も考えて使いわけるようにしましょう。







ファシリテーターをやってみよう

話し合いを効果的に行うための働きかけを「ファシリテーション」と言い、そうした働きかけを行う人を「ファシリテー ター」と言います。「3つのスキル」を意識して、話し合いを進めてみましょう。全員が安心して話し合いを進めることは できるでしょうか?

3つのスキル

- √ ① きくスキル
 - 相手の話にあいづちをしよう。相手の話を否定しない。
- ② 全員参加のスキル

全員が話せているかな? 「〇〇さんはどう思いますか?」

③ ふかめるスキル

それはなぜですか? 「〇〇さんの意見について、どう思いますか?」



話し合いのテーマ

- - 子どもに人気の フルーツは?
- 2 先生を色で 表すなら何色?
- 遠足で人気の おかしと言えば?
- 今、人気の 有名人と言えば?
- 人気のスポーツと 言えば?







🛕 スキルのポイント

話し合いを効果的に行うための働きかけを 「ファシリテーション」と言い、そうした動きかけを行う人を 「ファシリテーター」と言います。

ファシリテーターは、自分の意見を言うだけでなく、全員の意見を引き出し、安心して話し合いができるような場をつくることが大切です。

相手の話を聞き、全員の様子を見て、話し合いを深める練習をしてみましょう。





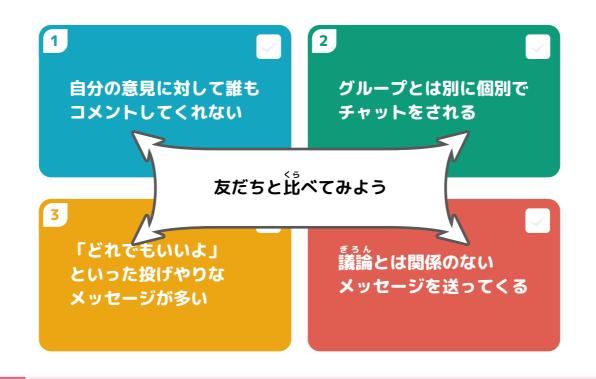
チャットで<mark>議論</mark>するときは

グループでチャットを使って議論するときに、 あなたが 「一番イヤだな」 と感じるものを 1 つ選んでください。











スキルのポイント

グループでチャットを使うと、相手の顔が見えないので相手の感情がわからず、「なんでこんなことするんだろう」とイライラすることがあるかもしれません。でも、決して悪意がある場合だけではありません。

もしかしたら、グループでは言いにくいことや場をなごませようとして行ったことかもしれません。

グループでチャットを使って議論を行う場合には、**自分のマナーを友だちに押しつけるだ** けでなく、全員でチャットのマナーやルールを考えておくとよいでしょう。





「問い合わせフォーム」に入力するときは

学校外の人に質問するために、 お問い合わせフォームに入力することにしました。 次のお問い合わせフォームの中で、 「おかしいな ・ あやしいな」 と思うところに〇をつけてください。

お問い合わせフォーム		
	必要事項を入力してください。	
名前 ※必須 性別 生年月日	○ 男 ○ 女	友達 出会い 恋人 婚活
エキ月ロ メールアドレス *必須 住所		無料
質問内容 ※必須		今すぐ出会える
PC にエラーがあります。修復するにはこちらをクリックしてください。		



スキルのポイント

サイトの中には、広告のバナーなどがはられている場合もあります。

「エラーを見つけました」「すぐにタッチ」などという言葉が出てきたり、日本語の表現におかしいところがあったりする場合は、「あやしいな」と考えてみましょう。

そもそも、サイトが 「あやしいな」と思ったら、「本当に問い合わせてよいのかな?」と考えてみましょう。もし、タッチしてしまった場合は、すぐにページを閉じたり、アプリを終了させてください。また、名前やメールアドレス以外に、性別や生年月日、住所などを入力することが求められていますが、これは本当に必要な情報でしょうか。

「本当に必要かな?」と考え、不要な情報は入力しないようにしましょう。



まとめ

よき使い手になるために

タブレットを使って「交流する」ためには、どんなツールが適しているのかを考えることが重要です。例えば、文字だけの 交流ならばチャット、映像での交流ならばビデオ通話など、様々なツールを選ぶことができます。もちろん、じっくりと 議論したいときは、チャットではなく、対面の方が議論しやすいこともあります。「交流する」ために、どの方法がもっと もよいのかを考えてみましょう。

チェックしてみよう

- □ 私は、上手にチャットを使うことができる
- □ 私は、上手に話し合いを進めることができる
- □ チャットを使って議論するときに、 どんなことに気をつければよいかを説明できる
- □ **突然**、メッセージが表示されたときに、あやしいかどうかを判断することができる



最近、製品の使い方などを問い合わせしたいときは、電話ではなくチャットで行うことが増えてきました。こうした問い合わせには、「チャットボット」と呼ばれる自動的に会話するプログラムが使われています。チャットボットは、「チャット」と 「ロボット」を組み合わせた言葉で、問い合わせに対して、24 時間365 日いつでも対応してくれるようなサービスです。これからの社会では、人の手に頼っていた仕事の一部をチャットボットに任せることも増えてくるかもしれませんね。

調べてみよう

今後、 どのような仕事の一部をチャットボットに任せることができるだろうか。

考えてみよう

現在、 どのようなところで、 チャットボットが使われているだろうか。